

成田セイリユウ

滋賀県議会議員

Vol.29
2014年春号



成田セイリユウ プロフィール

1974年8月15日 大津市生まれ
唐崎小、唐崎中、膳所高卒業
龍谷大学法学部政治学科卒業
民主党・県民ネットワーク所属
同志社大学大学院総合政策科学研究科修了

滋賀県議会 環境・農水常任委員会 委員長
滋賀県議会 議会改革検討委員会 副委員長
大津市消防団唐崎分団 班長
唐崎学区体育振興会 常任理事

NPO法人おつ環境フォーラム 理事
大津子ども環境探偵団エコーリーダー 幹事
滋賀県トランポリン協会 会長
一般社団法人大津青年会議所 副理事長

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎 1-3-9 e-mail mail@narinari.net URL http://www.narinari.net Twitter @narinari_net

成田セイリユウから、みなさまへのお願い

- 滋賀県・大津市に関するご質問、ご意見をお寄せください。
- 活動や報告についてのご意見、ご感想をお待ちしております。
- 成田セイリユウ後援会に入会いただくと、定期的に県議会活動レポートを送付いたします。ぜひともご参加ください。
- ボランティアスタッフを募集しております。

滋賀県議会議員の今期の任期も残り1年となりました。皆様の温かいご支援を頂きながら、県政の発展のために全力で前へ前へと進んで参ります。

2月定例会において、基本構想・行政改革方針に沿って取り組む、最終年度の2014年度予算の審議が行われました。将来につけを残さない政治を行い、未来に夢が描け、実現できる社会を築く為、頑張っ参ります。引き続きのご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

滋賀県議会議員 成田 政隆

2014年度当初予算(主な事業)

- 危機管理センター整備事業：32億3950万円
- 水源林保全等検討事業：128万円
- 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業：135万円
- 地域自殺対策強化基金事業：3741万円
- おうみ若者未来サポートセンター運営事業：390万円
- 滋賀交通ビジョン推進事業：690万円
- 滋賀ブランド「ピワイチ」推進事業：1390万円
- 新船「うみのこ」・学習船建造事業：3800万円
- 35人学級 小中学校7→8学年に拡大(あと1学年)

夢を実現できる滋賀について

▶ **成田** 滋賀の小学生、中学生が将来の夢を持っている割合は全国平均を下回っている。滋賀県として、一人でも多くの子どもたちに将来への夢や目標を持ってもらいたいと考えるが所見を伺う。

▶ **教育長** 子どもたちが将来の夢や憧れとする職業をもち、今しなければならぬことを考えることは、子どもたちの生きる力を育む上で重要である。このことから一人でも多くの子どもたちが将来への夢や目標を持ち、その実現に向けて努力することができるよう、今後も一貫して取り組んで参りたい。

▶ **成田** 貧困の連鎖を断ち切るために、福祉・教育の分野が連携をした高校への進学・卒業に向けた教育支援の取り組みについて、所見を伺う。

▶ **知事** 現在、県内5市では、市の公的施設等を利用して、主に中学3年生を中心に学習支援の教室が、教員OBや大学生ボランティアの協力により開かれている。今後、県内すべての地域において、このような福祉と教育が連携した学習支援が実施されるよう、ボランティア組織の立ち上げや、広域的なネットワークづくりの支援に努めてまいりたい。

▶ **成田** 近年ニートよりも深刻な問題としてSNEP(孤立無業者、「仕事をしていない」「結婚したことがない」「普段ずっと一人であるか一緒にいる人が家族以外にない」のすべてを満たす人々のこと)の増加がある。SNEPは生活保護受給者の温床になっている可能性が大きいとされているが、滋賀県としてSNEPの問題に対して現在の実態を含め、どのような認識を持っているか。

▶ **知事** SNEPは平成23年には全国で162万人、本県では8600人と推計されている。厚生労働省も社会から孤立して十分な支援が届いていない、SNEPの人たちへの対応も必要になると指摘しており、新たな社会問題として、国の動向も注視しながら、広く情報収集に努める。社会に人を合わせるのはもちろん大切だが、若者が持っている経験、力、また、感性などを活かしたかたちで就職先を探す、三方よし人づくり事業で新たに見えてきた方向ではないかと考えている。この分析を進め、SNEPの出口も見つけていきたい。



埼玉県庁

「青少年ゆめのかけはし事業」、「教育・就労・住宅」の総合的な自立支援を行う「アスポーツ事業」について調査

滋賀県議会 議会改革検討委員会

議会改革検討委員会から議長に検討結果の報告書を提出しました。今回、10回もの委員会での審議の結果、会期と定例会の見直しについては**通年議会を導入**することを、議会基本条例の制定についてはこれまでの県議会における改革の取組を踏まえて、**滋賀県議会基本条例を制定**することとなりました。今後も、政策形成の議員の役割を果たせるような環境整備を整えるべく議会改革に取り組んでまいりたいと思います。



副委員長として、議長に報告書を提出。

市民マラソン等の普及・促進について

▶ **成田** 市民マラソン、特にフルマラソンやハーフマラソンの開催をおこなうことによる経済波及効果は非常に大きいものである。びわ湖レイクサイドマラソン大会の拡充に向けた取り組みについて、伺う。

▶ **知事** より多くの方々に楽しんでいただけるよう、また経済波及効果の大きい大会になるよう、関係機関のご意見をお伺いしながら、社会的知名度も高められるよう、前向きに研究してまいりたい。

▶ **成田** 滋賀県においても、南湖一周のびわ湖レイクサイドマラソンと北湖一周のウルトラマラソンやピワイチロングライドをセットとしたスポーツ観光の取り組みなどを行うことが、滋賀県の観光振興のために寄与するのではないかと考えるが、今後の市民マラソン等の普及・促進について、所見を伺う。

▶ **知事** 市民マラソンに加えて、ロングライドなどのサイクリングや、野山を駆けるトレイルランニング、またオリエンテーリングなどの滋賀の水辺や地形の特色を生かしたスポーツが、健康づくり、まちづくり、観光振興、そして経済効果の発揮というところに広げていけるよう、多面的に工夫していきたい。



京都マラソンに出場



ピワイチロングライド約150kmに出場

情報政策について

▶ **成田** 千葉市においては、データの特徴・特性からここ2、3年に利用が想定される事業分野を整理し、市民協働型事業、情報応用ビジネス、課題抑制型事業と目的に応じて活用されている。ビッグデータ、オープンデータの活用推進に向け、所見を伺う。

▶ **知事** オープンデータの取り組みの推進は、県民が政策等の分析や判断を行うことを可能とし、行政の透明性、信頼を高めることができる。また官民の協働による公共サービスの提供、民間サービスの創出が促進される。今後は国の動向も踏まえながら、ビッグデータ、オープンデータの活用推進について、県内市町や民間企業を会員とする「地域情報化推進会議」などにおいて研究していきたい。

▶ **成田** 近年、日本に来る外国人観光客は、スマートフォン等で情報の収集やSNSで発信を行う際に無料Wi-Fiスポットが少ないことに不満を持つことがある。そこで無料Wi-Fiスポットの整備が海外からの観光客増加やクリエイティブ産業の誘致にもつながると考えるが所見を伺う。

▶ **知事** 無料Wi-Fiスポットの整備は、情報のアクセス環境の向上につながり、観光や産業の振興を図っていく上でも有効なインフラである。今後、整備主体や費用負担についての課題もあり、他地域における取組事例などについて研究していきたい。

その他の提案内容

- ガバメント2.0の推進
- 外国人への多言語による情報提供ルートの整備
- ソーシャル・インパクト・ボンド、クラウドファンディングの導入

成田セイリユウ 活動アルバム



環境・農水常任委員会
台風18号復旧状況調査



環境・農水常任委員会
旧PRD
エンジニアリング最終処分場調査



議員インターンに
大学生3人が参加!



大津市消防出初式